Νo	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金 充当額	効果・検証	担当課
1	Web会議用機器導入事業	①感染症対策として、庁舎各会議室にWeb 会議用の機器(PC等)を整備する ②備品購入費に充当 ③Web 会議用備品購入費 126万5千円 ④市役所	R3.4	R4.3	1,256	1,256	庁舎各会議室にWeb会議用の機器を整備し感染 防止を図ることができた。	総務課
2	防災備蓄事業	①災害時における避難所等の感染拡大防止対策を一層強化するため感染防止用 資材を整備 ②衛生資材を避難所に備蓄するための経費に充当 ③感染症対策消耗品費116万円、備品購入費116千5千円に充当 ④指定避難所	R3.4	R4.3	2,325	2,325	災害時における感染防止対策用資材を避難所に配置し感染防止対策に備えることができた。	総務課
3	観光施設感染症対策施設整備事業	①感染症防止対策のため、保養センター大広間、レストラン、下足室、廊下を抗菌対応 ②施設整備費に充当 ③施設整備費300万円 ④保養センター	R3.4	R4.3	2,665	2,665	感染症防止対策を図り、利用者の安心安全を確 保することができた。	商工労政観光課
4	感染症対策中小企業等事業継続支援事業	①新型コロナの影響により業績が悪化している中小企業等の事業継続を支援 ②③赤平市内に事業所を有している中小企業等において、事業収入に一定程度の 影響を受けている中小企業等が事業継続できるよう支援 基本支援額20万円×134社=2,680万円 雇用者加算1万円×733名=733万円 ④対象事業者	R3.4	R4.3	34,130		中小企業及び個人事業主(134件)及び雇用者加算(733名)を支援し、事業を継続することができた。	商工労政観光課
7	リース機器等支援事業	①感染拡大の影響により、事業収入に一定程度の減少している飲食店事業者等が 事業継続の緊急的な支援措置として、リース機器等に係る費用の一部を支援 ②補助金に充当 ③6万円×10店舗×6ヶ月=360万円 ④市内の飲食店	R3.4	R4.3	2,975	2,975	飲食店(29事業者)に支援し、事業を継続することができた。	商工労政観光課
8	消費活性化特別支援事業	①消費が落ち込んだ地域経済の活性化を目的に、市民全員に1万円分の商品券交付事業を実施 ②委託料及び事務費に充当 ③委託料9,984万円、事務費543万7千円 ④商工会議所	R3.4	R4.3	100,744	100,744	全市民の消費喚起により、地域経済の活性化を図ることができた。	商工労政観光課
9	病院事業会計繰出·補助(医療提供体制強化)	①感染症防止対策のため医療提供体制を一層強化するため医療備品等を整備 ②病院事業会計繰出金に充当 ③市立病院事業会計に繰り出し、感染症防止対策に要する費用(需用費704万円、 備品購入費316万1千円) ④病院事業会計	R3.4	R4.3	10,351	1,761	感染症防止対策を支援し、医療提供体制を強化 することができた。	市立病院
10	公共施設等感染症拡大予防対策事業	①公共施設等において、感染症対策を実施 ②飛沫防止対策経費(消耗品費)に充当 ③パーテーション18万6千円 ④支所、公民館	R3.4	R4.3	195		茂尻支所及び交流センターみらいの感染防止対 策を図り、感染症の拡大を予防することができ た。	市民生活課 社会教育課
12	感染症対策中小企業等経営持続化支援事 業	①新型コロナの影響により事業収入が減少している中小企業等の経営の持続と雇用の継続を支援 ②③赤平市内に事業所を有している中小企業等において、事業収入に一定程度の 影響を受けている中小企業等の経営持続と雇用継続できるよう支援 個人事業者 支援金10万円×55社=550万円 雇用者加算5万円×10名=50万円 法人事業者 支援金20万円×30社=600万円 雇用者加算5万円×300名=1,500 万円 ④対象事業者	R3.12	R4.3	18,550	18,550	中小企業及び個人事業主(73件)及び雇用者加算(183名)を支援し、経営を持続することができた。	商工労政観光課
14	病院事業会計繰出·補助(医療提供体制強化)	①感染症防止対策のため医療提供体制を一層強化するため医療備品を整備 ②病院事業会計繰出金に充当 ③市立病院事業会計に繰り出し、感染症防止対策に要する費用(備品購入費108万 8千円) ④病院事業会計	R3.12	R4.3	1,088	1,088	感染症防止対策を支援し、医療提供体制を強化することができた。	市立病院